土　地　利　用　計　画　図

変更後

土地の所在	丸亀市飯山町下法軍寺字島田489-1、491、502-1、502-2、503-1、504

非線引都市計画区域　用途地域：第一種中高層住居専用地域
予定建築物の用途　：一戸建ての住宅

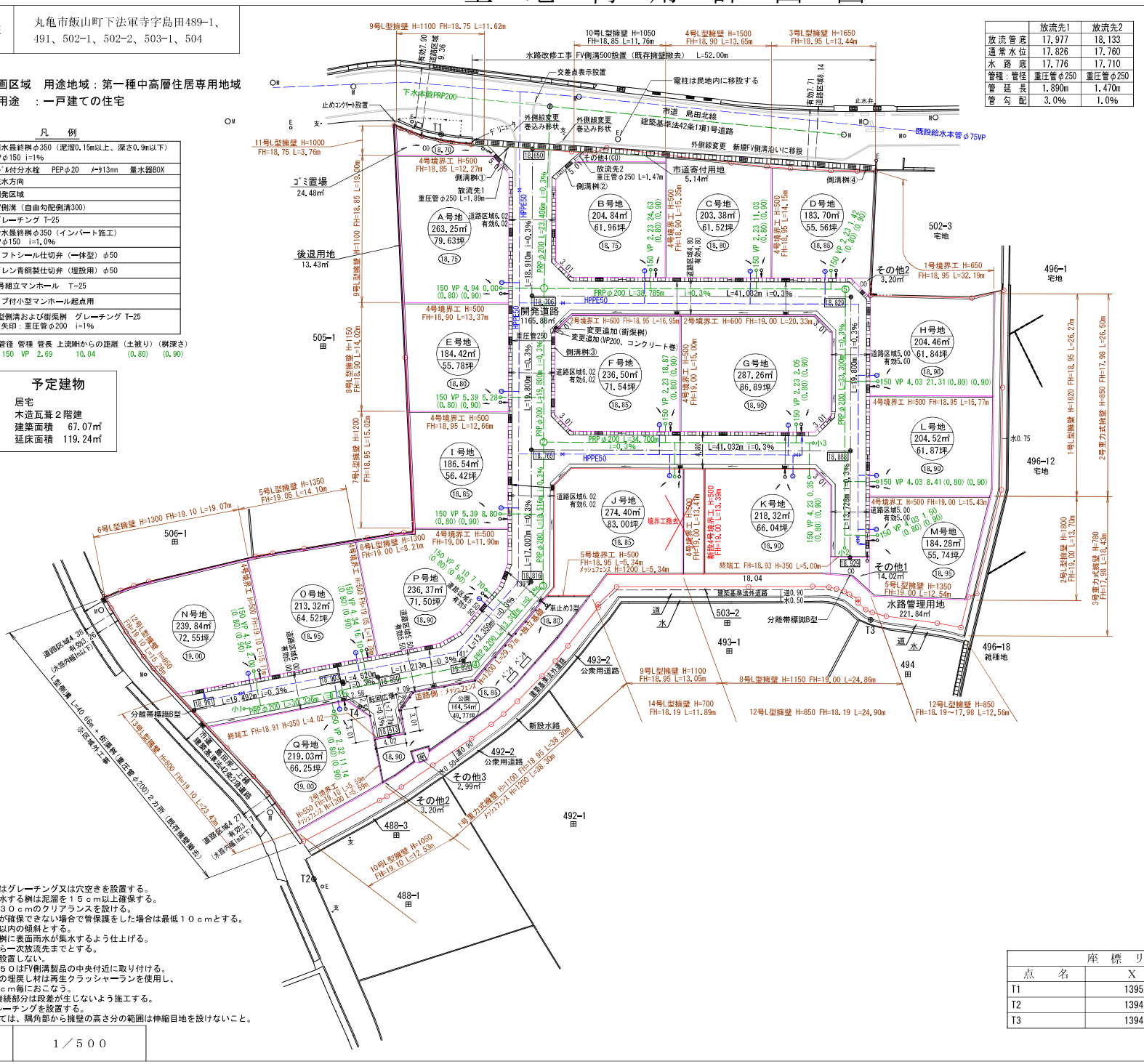
凡　例

	雨水最終桝φ350（泥溜0.15m以上、深さ0.9m以下）VPφ150 i=1%
	サドル付分水栓　PEPφ20　メータ13mm　量水器BOX
	流水方向
	開発区域
	FV側溝（自由勾配側溝300）
	グレーチング T-25
	汚水最終桝φ350（インバート施工）VPφ150　i=1.0%
	ソフトシール仕切弁（一体型）φ50
	ドレン青銅製仕切弁（埋設用）φ50
①～⑤	1号組立マンホール　T-25
小1～小3	リブ付小型マンホール起点用
	L型側溝および街渠桝　グレーチング T-25 ※矢印：重圧管φ200　i=1%

※下水施設凡例

管径	管種	管長	上流桝からの距離	（土被り）	（桝深さ）
150	VP	2.69	10.04	(0.80)	(0.90)

予定建物
居宅
木造瓦葺２階建
建築面積　67.07㎡
延床面積　119.24㎡



	放流先1	放流先2
放流管底	17.977	18.133
通常水位	17.826	17.760
水路底	17.776	17.710
管種：管径	重圧管φ250	重圧管φ250
管延長	1.890m	1.470m
管勾配	3.0%	1.0%

（注記）
- 地表水を集水する桝はグレーチング又は穴空きを設置する。
- 地表水及び排水を集水する桝は泥溜を１５ｃｍ以上確保する。
- 埋設管の交差箇所は３０ｃｍのクリアランスを設ける。
  ただしクリアランスが確保できない場合で管保護をした場合は最低１０ｃｍとする。
- 画地内の法面は30°以内の傾斜とする。
- 画地内の整地は最終桝に表面雨水が集水するよう仕上げる。
- 開発協議は最終桝から一次放流先までとする。
- 電柱は開発道路内に設置しない。
- 宅内雨水桝のＶＰ１５０はFV側溝製品の中央付近に取り付ける。
- 下水道管の地上までの埋戻し材は再生クラッシャーランを使用し、埋戻しの転圧は３０ｃｍ毎におこなう。
- L型側溝とFV側溝の接続部分は段差が生じないよう施工する。
- FV側溝は10m毎にグレーチングを設置する。
- 擁壁の屈曲部においては、隅角部から擁壁の高さ分の範囲は伸縮目地を設けないこと。

縮尺	1／500

座標リスト		
点名	X	Y
T1	139558.346	33036.851
T2	139462.505	33020.478
T3	139495.862	33092.122

開発許可年月日	第　号　令和　年　月　日
申請者	徳島県板野郡北島町高房字勝瑞境三六番地一 株式会社アルファード 代表取締役　七條政利
作成者住所・氏名	高松市伏石町二二七四番地一五 行政書士　松澤人史